

令和8年度 第5回 崇化館地域会議 会議録

■日 時 令和8年9月15日（火） 午後6時30分～ 7時45分

■場 所 崇化館交流館 4階 第2会議室

■出席者 <委 員> 井口 貴視 井上 眞一 鈴木 雅之
高橋 通郎 塚田 泰久 柘植 伸夫
都築 紀雄 西田 悠一郎 西村 温
藤井 康博 松山 純成 三宅 良彦
<交流館> 森波 かおり（館長）
<事務局> 石原 雅之（挙母事務所長） 加藤ひろみ（地域交流課担当長）
柴田健太郎（地域交流課主査）
■欠席者 玉谷 正美 福岡 明雄

■次 第 1 開会 豊田市民の誓いの唱和
2 会長あいさつ
3 協議事項
ロジックモデルの整理

■議 事（要約）

3 協議事項

ロジックモデルの内容を確認し、「活動（何をするか）」を中心に意見を出し合った。
内容は以下のとおり。

部分は新たな取組案

お祭り

- ・公園でBBQ、ゲームなどをする（自分たちで準備をしているから楽しくできる）
- ・子ども神輿（自治区や諸団体が総出になってバックアップしている）
- ・山車の蒸し干し（山車を近くで見れるよい機会）
- ・挙母子ども祭り…子どもによる子どものための祭り（大人はバックアップ）。キッザニアのよう
に祭り内での通貨を発行し、社会体験ができるように

★色々な人が参加するだけではなく、関わり合える仕掛けが必要

防災訓練

- ・寺子屋、避難所、炊き出し体験（+餅つき）
- ・防災訓練 参加費として防災グッズ
- ・消防車の展示
- ・避難所運営トレーニング、災害対策本部運営

環境美化

- ・グリーンバードみたいな取組（高頻度・低負担）
- ・ありがとうチケット、崇ちゃんありがとうチケット
- ・集めたごみの量に応じてお菓子などをプレゼント
- ・登校中にごみを拾い、ごみ拾い上位者を表彰する。回収量を競争する。
- ・外への発信

敬老会

- ・ 敬老会と子ども会がタイアップ（クリスマス会とか3世代会）
- ・ 敬老会×トリックオアトリート…子どもがハロウィンのトリックオアトリートをしながら高齢のお祝い訪問をする

子ども会

- ・ 学校行事と地域が交わる取組（運動場を使って地域住民でBBQをし、ごみ拾いまでやる）
- ・ 学校やPTAがやってほしいことを地域が受ける

交通安全

- ・ 大人や高齢者が参加する交通安全体験（高齢者が高齢者役として体験に参加）
- ・ 立哨時に一番元気な挨拶をした登下校時の子どもに崇ちゃん缶バッジをプレゼント

⇒子どもとの交流が生まれ、見守りにつながる

その他

ショッピングモール、スーパー等

- ・ イベントや取組に参加する人は同じ人ばかり。生活動線の中で普段は参加しない人を巻き込めないか

⇒スーパーに地域の情報を掲載しているところもある。ロピアやイオンに街の掲示板として情報発信させてもらう

おせっかい会議

- ・ お店の人や郵便局の人など、いろんな人に関わってもらう会議を作る

＜今後の進め方＞

取組内容案を整理し、効果や実現可能性などを考慮しながら優先順位をつける。その後、取組内容について実施主体、実施方法などの詳細を検討していく。

《今後の予定》

●令和8年度 第6回崇化館地域会議

日時：10月20日（火）18：30～

場所：崇化館交流館 4階 第2会議室